

PRESS RELEASE

【内容についてのお問い合わせ】
独立行政法人 国際協力機構 中国国際センター（JICA中国）
〒739-0046 広島県東広島市鏡山 3-3-1 ひろしま国際プラザ内
TEL:082-421-6310 FAX:082-420-8082 研修業務課 吉田英一
E-mail: Yoshida.Eiichi@jica.go.jp

「広島平和研修」

アフリカの教育行政関係者が平和記念公園を訪問します

JICA 中国国際センターでは、JICA 研修員が日本での技術研修を開始するにあたり、日本での生活に必要な基礎情報の説明とともに、日本についての理解を深化させるためのプログラムや講義を提供しております。その一環として、財団法人ひろしま国際センター（HIC）が実施するプログラム「広島平和研修」に JICA の研修員が参加しております。

今般、11月29日（金）に「アフリカ地域（英語圏）INSET 運営管理」コースの広島平和研修が、以下の日程にて実施されます。同研修コースの研修員は全員、現職教員研修に携わる教育行政関係者です。ぜひ、この機会に取材をご検討ください。

1.「広島平和研修」の目的・概要

「広島平和研修」は、学識経験者による「広島の復興の歴史について」の講義および平和記念資料館、平和公園（原爆ドーム）の見学により構成されています。研修員が広島県の復興にかかる歴史を視覚的・实际的に把握する事で、広島県における技術研修の理解に不可欠な背景知識としての「平和への取り組み」を理解することを目的としております。

平成 24 年度（平成 24 年 4 月～3 月末）においては、16 研修コース、169 名の研修員が参加。また、平成 25 年度上半期（平成 25 年 4 月～9 月末）には、10 研修コース、86 名の研修員が参加しました。参加した研修員からは、『広島のことがよく分かった』『この研修は自分を変えた』『平和の尊さ、大切さを知った』『核や原爆の恐ろしさについて認識した』等の多数のコメントが寄せられています。

＜11 月 29 日のスケジュール＞

時間	場所・内容	備考
12:30～13:30	JICA 中国～平和記念公園	JICA バスにて移動
13:30～14:20	平和記念資料館見学	
14:20～15:15	広島の復興の歴史について（講義）	【講師】広島経済大学客員教授藤井正一氏 ※資料館内会議室（地下1階）
15:30～16:15	平和記念公園見学	【見学先】慰霊碑、原爆ドーム、爆心地（島病院）、原爆の子の像
16:15～17:30	平和記念公園～JICA 中国	JICA バスにて移動

2.「アフリカ地域（英語圏）INSET 運営管理」コースの標記研修コースの概要

講義、見学、ワークショップ等を通じて、以下の項目等を学びます。

- ①研修員各国の現職教員研修に係る現状と課題の分析。
- ②日本の現職教員研修制度の仕組み、各行政レベルの役割。
- ③地方レベル・学校レベルでの現職教員研修運営管理。

＜研修員＞10カ国から15名（エチオピア:2名、ガーナ:1名、ケニア:2名、マラウイ:2名、ナイジェリア:2名、ルワンダ:1名、シエラレオネ:1名、タンザニア:1名、ウガンダ1名、ザンビア:2名）

＜研修期間（日本滞在期間）＞2013年11月21日（木）～12月20日（金）

＜協力機関＞広島大学大学院国際協力研究科（IDEC）、広島県立教育センター、広島市教育委員会等

以上

